

たかみや うえはら うえはらむら
安芸国高宮郡上原村 上原村文書 仮目録

広島県立文書館

平成27年(2015)9月

凡 例

- 1 本目録には、安芸国高宮郡上原村 上原村文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(199008)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 2/1 199008 / 2 / 1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。集合形態をした資料の内訳を示す場合には、頭に“○”を付けた。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は()書きで表記した。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。多人数にわたるものは、適宜「他 名」と略記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

安芸国^{たかみや}高宮郡^{うえはら}上原村^{うえはらむら} 上原村文書（請求記号 199008）

広島市安佐北区可部町上原に在住した個人収集文書。

出所 個人

出所地名 安芸国高宮郡上原村 / 広島市安佐北区可部町大字上原 [現在]

役職等 未詳

分量 38点(32冊,1箱,1括,1枚,1綴,1部,1通)

収蔵までの経緯 平成2年(1990)12月13日に1点(No.1),同3年1月22日に2点(No.2・3),同5年1月18日に1点(No.5)。平成12年11月30日に33点(No.6~38),平成16年9月8日に1点(No.4)を寄贈。

年代 貞享3年(1686)~昭和13年(1938)

歴史(沿革/履歴等) 未詳

内容 寄贈者の父親(故人)が収集したものらしいが,収集先は不明で,寄贈者の家に伝来したものではない。No.1「上原用控」は天保13年(1842)の御用留, No.5「正信偈和讃四帖」(経箱は黒漆塗り)は旧高宮郡上原説教所に伝来したものという。口羽氏の明治6年(1873)「万日記」のほか,「河毛蔵書」(No.11~15),「荻野文庫」(No.29)の所蔵印や,佐賀県西松浦郡原田氏所蔵(No.18~20),北九州市門司区白野江の清福寺(No.21~26),門司区大里の西氏(No.27)といった書き込みが見られ,出所は多数あると思われる。なお,寄贈者の希望により文書群名を「上原村文書」とした。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2015. 2.26 記述/西村 晃)

番号	表題	年代	作成	形態	数量
1	上原用控 ぬれ破損	天保13.1.	庄屋結城兵右衛門	縦冊	1冊
2	[かべ柿屋竹藪所差縫一件入用夫方帖等綴]			綴	1綴 (3冊)
2/1	○かべ柿屋竹藪所差縫一件入用夫方帖	安政4.4.	与頭役増平	横長	(1冊)
2/2	○市右衛門懸合所二入用覚帖	安政4.5.	与頭役増平	横長	(1冊)
2/3	○中野屋親類中市右衛門其外諸々之懸合野取入用夫方帖	安政4.	与頭役増平	横長	(1冊)
3	[松島六一製通所包紙]			一紙	1枚
4	[大全童子往来] 原表紙は欠落し、安政6年4月19日に片山成實進行により表紙を付替			整版	1冊
5	[正信偈和讃四帖] 黒漆塗に文様入。旧高宮郡上原説教場に伝来			経箱	1箱 (4冊)
5/1	○正信念仏偈 表紙は紺地に金泥で文様、金箔の題箋			整版	(1冊)
5/2	○浄土和讃 表紙は紺地に金泥で文様、金箔の題箋			整版	(1冊)
5/3	○高僧和讃 表紙は紺地に金泥で文様、金箔の題箋			整版	(1冊)
5/4	○正像末和讃 表紙は紺地に金泥で文様、金箔の題箋	嘉永元.3.18		整版	(1冊)
6	高等小学算術書 第一学年児童用 書き込みあり、裏表紙に「第一学年」と墨書	明治38.11.1	文部省著・発行、発行所修文館(大阪市)	刊	1冊
7	高等小学算術書 第一学年児童用 書き込みあり、裏表紙に「複式五年」と墨書	明治38.11.1	文部省著・発行、発行所修文館(大阪市)	刊	1冊
8	高等小学算術書 第一学年 児童用 書き込みあり、裏表紙に「高等科一学年」と赤ペン	大正11.12.31	文部省著・発行、翻刻発行日本書籍株式会社(東京市)	刊	1冊
9	高等小学算術書 第二学年児童用 書き込みあり、裏表紙に「第二学年」と墨書	明治38.11.16	文部省著・発行、発行所修文館(大阪市)	刊	1冊
10	高等小学算術書 第四学年児童用 書き込みあり、裏表紙にペン書	明治43.5.2	文部省著・発行、翻刻発行東京書籍株式会社(東京市)	刊	1冊
11	標註十八史略校本 二 「河毛蔵書」印あり		(元)曾先之編次(明)陳殷音積(日本)関徳標註	整版	1冊
12	標註十八史略校本 三 「河毛蔵書」印あり、付表紙		(元)曾先之編次(明)陳殷音積(日本)関徳標註	整版	1冊
13	標註十八史略校本 四 「河毛蔵書」印あり、附表紙		(元)曾先之編次(明)陳殷音積(日本)関徳標註	整版	1冊
14	標註十八史略校本 五 「河毛蔵書」印あり、附表紙		(元)曾先之編次(明)陳殷音積(日本)関徳標註	整版	1冊
15	標註十八史略校本 六 「河毛蔵書」印あり、附表紙		(元)曾先之編次(明)陳殷音積(日本)関徳標註	整版	1冊
16	[改正音訓 礼記 一] 題箋欠		後藤芝山(世鈞)点	整版	1冊
17	新刻改正 孟子 三		後藤芝山(世鈞)点	整版	1冊
18	大福日記万覚帳 佐賀県西松浦郡黒塩村か	明治36.1.11	黒塩村原田文太夫	横長	1冊
19	大福日記万〔覚帳〕 破損	明治45.1.11	(黒塩村原田)	横長	1冊
20	普通読本 四編下 破損、表紙に「原田茂助」と墨書		高橋熊太郎編	刊	1冊
21	万日記 「シヨク人」「神褐香」「酒肴」「八タモメン」等の見出しあり	明治8.正.吉	口羽氏	横長	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
22	十種利益鈔 全 内題は「真宗勸化要義鈔」「現生十種利益部」。「本主白野江村清福寺」と墨書あり。豊前国企救郡白野江村			豎冊	1冊
23	賀輪辺浄妙寺私考 帖外讚導聞録 卷三 内題は「帖外九首和讚卷三」,「本主清福寺」と墨書あり。		賀輪辺浄妙寺述	豎冊	1冊
24	現世和讚瑞聞録 上下 虫損甚大,「豊前白野江邑 清福寺浄海所蔵」と墨書			豎冊	1冊
25	勸化聞書 卷之三 表紙に「浄海」と赤鉛筆書あり			豎冊	1冊
26	大教三輩章聴記・同三倍聴記・観経 和讚聞記・阿弥陀経諸聞記 表紙に「豊前白野江邑 清福寺点計蔵」と墨書あり			豎冊	1冊
27	視聴文篇(陳善院興生谷氏妻女法語, 筑前釈宗朗撰五行論,聖人一牧記請 文等) 「豊前大里村西氏」「天明二壬寅八月下八脯時 長陽赤水之産西光山沙門義空」等の墨書あり			豎冊	1冊
28	千手之巻	明治44.10.5	宝生太夫著,宝生九郎校訂, 椀屋謡曲書肆(東京)発行	整版	1冊
29	神君馭文之写・光国政教之写 全 「荻野文庫」印あり			豎冊	1冊
30	普賢縁起 裏表紙に「天明九己酉歳春三月」と墨書あり	貞享3.12.	山田原復軒欽 撰	豎冊	1冊
31	歌舞伎劇南部坂雪の別れ			謄写版	1冊
32	〔義経盤石伝カ〕 前後欠		須原屋市兵衛外2名	整版	1冊
33	〔塵劫記〕 破損甚大			整版	1冊
34	日本及日本人 秋季増刊 護国救民 号(断簡) 表紙と広告のみ	昭和2.10.5		刊	1括
35	算術略式集進歩		開一	横長	1冊
36	証文(八代富組之内七浦組式箱借用 証文)	慶応3.3.	増ノ矢亀吉(花押)外1名 大勇口太田黒万作殿	豎紙	1通
37	最新支那戦局全図(附録)	昭和13.6.25	大阪毎日新聞社	刊	1部
38	御聖徳 完 破損	明治45.3.10	日本皇学館編・発行	刊	1冊